

Los Angeles

ロサンゼルス

SC先進国“米国”のSCが担う役割を視察し、我が国SCの方向性を探る

2023年の米国は、前年から顕著となった物価上昇によって、不透明なマクロ経済で始まり、それでも高い就労率によって個人消費は成長して、モノ消費からコト消費へのシフトをし、顧客は多文化、社会性、現実的なZ世代が中心となってきています。

デジタル・ネイティブな彼等らは、オムニチャネル購入を活用するだけでなく、当たり前前のサービスとして求め、この需要に対応すべく、米國小売業界ではサプライ・チェーンやオムニチャネルに対する投資を増やしています。

その状況下、コロナ後の米国SCは復調してきており、モノを売る場所としてだけでなく人々が集まる場所となり、地域のイベントなどが行なわれるタウンセンターとしても利用され、さらにファストフードを集積したフードコートではなく様々な世界の料理を集めたフードホールが人々を集めるなど、人々が集う場所“ギャザリングプレイス”、家庭、職場に次ぐ第三の場所“サードプレイス”としての役割を担うことも求められています。

そこで、今回はロサンゼルスを訪れ、先述した役割などを担うSCを視察し、我が国SCが進むべき方向性を探る視察研修ツアーを企画しました。

今回の視察が、次世代のSCやリニューアルを考えるにあたって、プロトタイプを見つける機会になれば幸いです。

ツアーのポイント

1. SC先進国“米国”のSCの現在をリアル視察し、変革期を迎えている我が国SCの今後の方向性を探りながら、ツアー最後の夜には参加者同士の情報・意見交換の場となるフェアウェルディナーパーティーを開催します。
2. 滞在中に1日終日、各自目的自由視察を設け、各社各自の目的に沿った商業施設や専門店などを視察、体験していただきます。
3. コロナ前に実施していた現地でのセミナーを出発前のオンラインセミナーに変更し、少しでも多くのロサンゼルス現地のリアルを感じていただきます。
4. ロサンゼルス在住で各流通団体の視察研修ツアーのコーディネーターも務める若林哲史氏による現地視察同行・説明、セミナーにより深い知識を得られます。
5. 国際線利用航空会社は安心の翼の日本航空(JAL)、宿泊ホテルは視察に適した立地のホテルを利用します。

コーディネーター紹介

若林 哲史氏

(株)エレガント・ソサエティ
取締役社長

カリフォルニア州、ロサンゼルス在住。在米51年。マウント・セント・メリー大学卒業(経営学専攻)。南カリフォルニア大学MBA(経営管理学修士)修了。大手旅行会社に勤務、ホテル予約やコンピューター・システム開発等の担当後退社、地元の旅行手配会社に勤務後独立、株式会社エレガント・ソサエティを業務視察のコーディネート会社として1983年に創業。その経営と、扱っている視察チーム/セミナーのコーディネーター/講師として活躍の他、ブログによる流通ニュース発信、日本での講演活動、流通業界誌などへの寄稿を通じてアメリカの最新のトレンドや小売業の紹介を行っており、さらに日本への商品輸出、フランチャイズ、ライセンス契約等のコンサルティングも手掛けている。顧客には日本小売業協会、日本ショッピングセンター協会、食品メーカー、スーパーマーケット、百貨店、フード・サービス、専門店等流通業界全般に、幅広く持っている。

大人お一人様ご旅行代金

519,000円

※SC協会会員の方。
※お一人様1室のご利用。

ツイン2名1室ご希望の場合

468,000円

※SC協会会員の方のみ、
一般の方の設定はございません。

主な視察予定先

※この写真は各視察先のイメージです。
※視察先は変更になる場合があります。予めご了承ください。

1日目 ロサンゼルス国際空港到着後、市内視察

プラザ・エルセコンド

ホール・フーズ・マーケット、ノードストロム百貨店の棚卸しラック・ストアやディックス・スポーティング・グッズが入っているパワーセンター。ユニークなコンテナ・ストアもある。



ザ・ポイント

ヨガ・ウェアで人気のルルレモン、メイシーズ傘下のビューティー・ブランド、ブルーマーキュリー、オンライン紳士服のボノボス、健康食品のメンドシノ・ファームなどが入居。イエティのリアル店舗もある。



マンハッタン・ビレッジ

百貨店のメイシーズからスーパーマーケットのラルフス。アップル、アン・テイラーなど主要チェーンに加えて、ビューティー・ブランド、数多いレストランでは、ステーキ・ハウスからラーメン屋、デザートまで揃っている。



サンタモニカ・プレイス／サード・ストリート・プロムナード

SCディベロッパー大手のメスリッチが経営するアップスケールSC。高級ブティックのルイヴィトン、エクササイズ機器のペロトン、宝飾のティファニー、トゥミ、トリーバーチ、日本のユニクロなどが入居している。



2日目 郊外および市内視察

ザ・マーケット・プレイス

大型のパワー・センター/ライフスタイル・センター。自然食品マーケットのsprouts、ターゲットの大型店が集積し、アマゾン・フレッシュの2号店も入居している。飲食店も多く、週末は地域の住民で賑わっている。



アーバイン・スペクトラムセンター

グルメ食品スーパーのブリストル・ファームスが开店したニューフォウンド・マーケット、ターゲットなど大型店に加えて、テナントは飲食店も含み100カ所以上ある。中心となる場所には観覧車がある。



ファッション・アイランド

高級住宅街にあり、ノードストロム、メイシーズ、ニーマン・マーカス、ブルミンデール、ホール・フーズ・マーケットが核店となる、オープン・モール。地域の顧客を集めており、コンシェルジュ、パーソナル・ショッピングのサービスも提供している。



サウスコースト・プラザ

米国で最大級の売上を上げると言われているSC。大衆的な店舗から高級店まで275カ所以上の店舗が揃っており、毎年2千万以上の買物客が世界中から訪れる。



ウェストミンスター・モール

1977年に開業した典型的な郊外型のエンクローズド・モール。90年後半からディラードなどテナントが退店、ディスカウント店の入居が増え、何度かの改装にも関わらず、少しずつ廃れていく。昨年、市と開発会社がコラボし、2,000～3,000戸の住宅、公園、ピククルボール・コートなどを含む複合施設へのトランスフォーメーションが計画されており、2025年には着工の見込みである。



ツアー事前説明会

日時：2024年3月4日(月) 日本時間 10:00～12:40(受付 9:30～)
会場：日本ショッピングセンター協会・会議室(東京都文京区後楽)
開催形式：当協会会議室とオンライン(Zoom)とのハイブリッド形式
※講師の若林哲史氏は、ロサンゼルスからオンライン(LIVE)で講義していただきます。
内容：10:00～11:30 事前説明会「米国流通事情」(仮題)
(講師：若林 哲史氏<コーディネーター>)
11:40～12:10 ツアースケジュールおよび注意事項
(株)JTB 東京中央支店営業第一課 ご担当者様
【日本ショッピングセンター協会会議室に、ご参加の方のみ】
12:15～13:30 懇親会(昼食会)
受講料：無料(ツアー参加者限定)
※時間・内容は変更になる場合があります。

日 程 表

日次	月日(曜日)	訪問地	交通機関	スケジュール	食事
1	2024年 3/18 (月)	羽田(東京)発 ロサンゼルス着	JL016 専用車	14:00: 羽田空港集合 16:25: 空路、日本航空 JL016便(直行便)にてロサンゼルスへ ----- 日付変更線 ----- 10:15: 着後、専用車にて商業施設視察 ●プラザ・エルセコンド ●ザ・ポイント ●マンハッタン・ビレッジ ●サンタモニカ・プレイスとサード・ストリート・プロムナード 【ロサンゼルス泊】	昼:機 朝:機 昼:一 夕:一
2	3/19 (火)	ロサンゼルス	専用車	終 日: 商業施設視察 ●ザ・マーケット・プレイス ●アーバイン・スペクトラムセンター ●ファッション・アイランド ●サウスコースト・プラザ ●ウェストミンスター・モール 【ロサンゼルス泊】	朝:○ 昼:一 夕:一
3	3/20 (水)	ロサンゼルス		終 日: 各自目的別自由視察 【無料オプションツアー】「商業施設視察(コーディネーター同行)」 ●ザ・コモンス・アット・カラバサ 郊外型のアップスケールSC。スーパーマーケットのラルフス、薬局のライト・エイド、書籍のバーンズ&ノープル、高級キッチン用品のウィリアムズ・ソノマなどが揃っている。飲食では、イタリアンに加え寿司や中華も揃っている。 ●ウェストフィールド・トパンガ シアーズが撤退した後をフード・ホールに改装、地域で人気の高いスポットとなっている。顧客層は、ヒスパニックが半分近くを占め、白人や4割、アジア系は1割弱、黒人は4%ほどとなるが、道を挟んですぐ北側のウッドランド・ヒルズは富裕層の集まる地域である。百貨店のメイシーズ、ニーマン・マーカス、ノードストロム、ターゲットが入居しており、主なチェーン店が揃っている。食通が集まるトパンガ・ソーシャルが最近開設されている。 ●アマゾン・フレッシュ アマゾンが開店したリアル店舗のスーパーマーケット1号店 ●アメリカナ・アット・ブランドと●グレンデール・ギャレリア ロサンゼルス市内、ファーマーズ・マーケットに隣接したザ・グループで成功した、ディベロッパーのカルーンが開発したライフスタイル・センター。建物の上部は住居になっており、賃貸と分譲に分かれている。ショッピング、飲食、娯楽(映画館)が揃っており、所在地のグレンデールで人気のスポットとなっている。また、隣接したグレンデール・ギャレリアは、大型のリージョナル・モールで、著名なデザイナーのジョン・ジャーディがデザインしている。現在はブルックフィールド・プロパティーズの所有で、核店は、ブルミンデール、メイシーズ、JCペニー、ターゲットが入っている。アップルの1号店はここで開店された。隣接したアメリカナ・アット・ブランドとの相乗効果によって、高い集客力を維持している。 ※その他、エンターテインメント施設や市内観光に行く各種オプションツアー(有料/一般観光客と混載・催行条件あり)も用意しております。旅行企画・実施のJTB東京中央支店までお問い合わせください。 夜 : ★日本ショッピングセンター協会主催フェアウェルディナーパーティー 【ロサンゼルス泊】	朝:○ 昼:一 夕:○
4	3/21 (木)	ロサンゼルス発	専用車 JL015	午 前: 専用車にて、ロサンゼルス国際空港へ 13:30: 空路、日本航空 JL015便(直行便)にて帰国の途へ 【機内泊】	朝:○ 昼:一 夕:機
5	3/22 (金)	羽田(東京)着		17:30: 羽田空港到着後、入国審査・通関後、解散	昼:機

※記載例:「JL」=日本航空

※記載例:「朝」=朝食、「昼」=昼食、「夕」=夕食、「機」=機内食、「-」=食事なし

※記載例:●=商業施設(下車)

※視察先ならびに交通機関・時刻は変更になる場合がございます

☆時間帯の目安

早朝 朝 午前 午後 夕刻 夜 深夜 終日
 04:00 06:00 08:00 12:00 17:00 19:00 23:00 04:00 09:00 17:00



■旅行期間 2024年3月18日(月)～22日(金) 5日間(3泊5日)
■旅行代金 大人お一人様(航空機エコノミークラス・1名1室利用)

Table with 3 columns: Room type, SC Association member price (519,000 yen), General participation price (648,000 yen)

※燃油特別付加運賃(目安94,800円)、日本国内空港施設使用料(2,950円)、国際観光旅客税(1,000円)、海外空港諸税(概算10,000円)が別途必要となります。(2023年12月15日現在)

ビジネスクラス席利用追加料金※2 国内線特別代金プラン ※下記のお問い合わせ先旅行会社までお問い合わせください。

※2 国際線利用区分のみ

■募集人員 25名(最少催行人員20名)

■申込締切日 2024年1月29日(月)

【但し満員になり次第締切ります】

■申込方法 本視察研修ツアーのお申込みは「JTBB申込WEBサイト」から行っていただくことになります。下記URLもしくは二次元(QR)コードよりアクセスください。

※まずは上記申込WEBサイトより、新規登録を行っていただく必要があります。

※本ツアーのパスコードは「iWRgGpFATA」となります。なお、お申込方法でご不明の方は、別途「案内書」をご案内いたしますので、下記の欄「JTBB 東京中央支店」の担当者までご連絡ください。

■添乗員 全行程1名同行いたします。

■利用予定日本発着航空会社 日本航空(JL)

■利用ホテル 都ホテル ロサンゼルス、ホリデイイン ロサンゼルス ゲートウェイ・トランス IHGホテルまたは同等クラスのホテル

■食事条件 朝食3回/昼食0回/夕食1回(この回数に朝食は含まれません/ドリンク代を除く)

■パスポートの有効期限 帰国時まで有効なもの(入国時90日以上が望ましい)

■旅行代金に含まれるもの

○航空運賃エコノミークラス(全行程エコノミークラス)○宿泊代金(1名1室利用)○シャトル、トイレ付3日1泊2泊の部屋など(お部屋などはこちらをご覧ください)○食事料:朝食3回、昼食1回、夕食1回(この回数に機内食は含まれません)○食事のドリンク代を除く○観光料:日程記載の専用車代金、視察料、ガイド料○手荷物料:利用航空会社:利用航空会社:○添乗員費○団体旅行中の税金、チップ(上記費用は各客様の都合により一部別売されるものも払い戻ししません。この運賃料には運送機関の付加運賃料を含みません。※付加運賃料とは、原価水準の異常な変動に対応するため、一定の期間及び一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの。

■旅行代金に含まれないもの

○上記以外、旅行代金に含まれないが、参加にあたって通常必要となる費用を例示します。○ビジネスクラス利用追加代金 ○米国ESTA代金(\$210) ○超過料金手荷物料金(規定の重量、容量、個数を超える分について) ○個人の性格や費用上含まれない食料代、クリーニング代、電話代(渡航手荷物費(渡航手荷物代)金) ○日本国内における自宅へ空港へ自宅までの国内交通費 ○国際観光旅客税 ○旅行保険(15年有効旅客11,000円、10年有効旅客16,000円) ○燃油サーチャージ\$94,800円 ○空港施設利用料2,950円(羽田) ○国際観光旅客税1,000円 ○海外空港施設使用料(上記の日本円換算額)2023年12月15日現在の両替率140.00円/100円を基準としたレート(US\$1=143.5円)を基準に算出いたします。 ※為替レートの変動により過不足が生じた場合、精算いたします。 ※航空会社が定める燃油サーチャージが増額した場合は、不足分を徴収し、減額になった場合はその分を返金いたします ※旅行代金算出基準日:2023年12月15日

※1 2名1室利用ご希望の場合は、お一人様468,000円となります。(会員、一般の方の設定はございません。)

■アメリカESTAについて

1. 旅券(パスポート) 帰国時まで有効なもので、ただしIC 旅券(e-passport)であること。(ビザウエーバープログラムにより米国に入室する場合も、旅券の有効期間が90日以上ある人には90日間の滞在許可があります。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券申請等はお客様責任で行ってください。お客さまのご希望により別途渡航手続代行料金をいただいております。2. 査証(ビザ) 一定の条件を満たしている方は事前に電子渡航証(ESTA)を取得することで無査証で入国いただけます。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・電子渡航証(ESTA)の取得はおお客様の責任で行ってください。ESTAを取得できなかった場合、旅行契約を解除させていただきます。査証取得できなかった場合、ESTAを取得できなかった場合、旅行契約を解除させていただきます。査証取得できなかった場合、ESTAを取得できなかった場合、旅行契約を解除させていただきます。査証取得できなかった場合、ESTAを取得できなかった場合、旅行契約を解除させていただきます。...

旅行条件

- お申し込み (1)お申し込み必要事項を記入の上、ご提出ください。同時に、おひとりごとの原則旅行代金の20%相当額以内の参加申込金(所定の口座にお振込ください)を、旅行代金「取付料」並みの振込にてお振込みください。...

- お客さまの責任 ①お客さまの故意又は過失により当社が損害を被ったときは、当該お客さまは損害を賠償しなければなりません。...

Table with 4 columns: Change type (e.g., 1. 契約書面に記載した旅行開始日), Rate (%) (1.5, 3.0), Start date, End date

旅行企画・実施、お申込み、お問い合わせ先
株式会社JTBB 東京中央支店
東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル2階
TEL.03-6737-9281 FAX.03-6737-9284 担当:営業第一課 佐藤・多田

観光庁長官登録旅行業第64号
一般社団法人 日本旅行業協会
協賛 協賛
旅行業公正取引協議会 10450094(06)

総合旅行業務取扱管理者 河村 謙介
総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者におたずねください。